

第5回多可町八千代区小学校統合準備委員会 要点記録

開催日時：平成28年3月8日（火）午後7時00分～午後9時30分

開催場所：八千代南小学校 多目的ホール

出席者：（地域の代表）吉田委員、上月委員、小林委員、藤田委員、常見委員、工古田委員
（保護者代表）岸本委員、草譯委員、森川委員、藤田委員、上月委員、多方委員、
櫻本委員、石川委員、尾芝委員、門脇委員、伊藤委員
（識見を有する者）柴田委員、伊藤委員、杉山委員、細尾委員
（学校・園代表）高見委員、小林委員、荻野委員、萬浪委員

欠席者：草場委員

事務局：岸原教育長、谷尾学校教育課長、今中教育総務課長、藤原プロジェクト推進課長、
原地域振興課長、竹内生活安全課長、宮原教育総務課副課長、近藤学校園アドバイザー、
藤本学校教育課副課長、板倉地域振興課主査

傍聴者：0人

会議次第

- 1 開会
- 2 杉山委員長あいさつ
- 3 専門部会報告
 - ① 総務部会
 - ② 通学部会
 - ③ P T A部会
 - ④ 教育・事務部会
- 4 その他
 - ① 学校前バス停
 - ② バス時刻表
 - ③ その他
- 5 感謝状贈呈
- 6 閉会

1 開会

（事務局）

それでは、定刻になりましたので、ただ今から、第5回八千代区小学校統合準備委員会を開催いたします。まず、初めに、新小学校の校舎・体育館等を見ていただきたいと思っております。校舎の案内は、現八千代南小学校の校長にお世話になりたいと思います。

＝施設の概要説明及び施設見学＝

（事務局）

それでは、第5回八千代区小学校統合準備委員会を開催いたしたいと思っております。会議の開催にあたり、八千代区小学校統合準備委員会委員長 杉山様からご挨拶をお願いいたします。

2 あいさつ

(杉山委員長)

夜分お疲れのところ、多数出席いただき有難うございます。2年前に新たな小学校の準備を検討し始め、皆さんにはあらゆる角度から意見を出していただき、本日の最終日を迎えることができました。委員長を承りましたが、皆さまの積極的な言動と行動のおかげでこの日を迎えられることに感謝申し上げます。有難うございました。

新小学校の根幹を決定する総務部会は、部会内の活動のみにとどまらず住民の意見を広く募集し、八千代区民総意の内容として結論を出すべく動いていただきました。募集をした校名、校歌、校章等には選考面でのご苦労もありました。体操服では、決定後に修正意見も出て見直す場面もありました。皆さんのご尽力に感謝いたします。

バス通学を主に検討いただいた通学部会は、安全面を最も重視した活動だったと思います。バスに乗る機会が少なくなった子どもたちに、乗り方、降り方の指導から始まり、雨の日の対応、低学年へ高学年の配慮の仕方、車酔い児童への対応と細かく検討していただきました。安全への対応の仕方として、KYT活動が中央労働災害防止協会から推奨されています。この活動を確かなものにするためには、PDCAサイクルを幾度か回す必要があるともいわれています。バス通学訓練では、この手法が確実に守られ確固たるものになったと思われま

す。PTA部会は、最終決定内容が新小学校開校後になる中身もありますが、3校区の調和を考慮した活動の基本部分を決定していただきました。この部会への参加ができなかったことが残念でもありました。

教育事務部会は、統合して良かったと感じる小学校を目指しての活動であったと思います。新小学校の中身を定める部会としてのご苦労に感謝いたします。

委員の皆さん、2年間ご苦労様でした。今日は、活動の総まとめの場となります。各部長の皆さんには、その発表をしていただき、委員の皆さんの質問意見に答えていただきますが、最後に私から「最も苦勞し悩んだ事項は何だったでしょう」と質問させていただきます。一言で苦勞した内容などを聞かせてください。この質問は、時間が許せば委員の皆さんにもお聞きしたく考えておりますので、総まとめを聞きながら考えていただければ有難く思います。

(事務局)

ありがとうございました。当委員会は、委員の過半数出席が成立の条件となっておりますので、本日の委員会は有効に成立していることをご報告します。

ここで本日の配布資料の確認をいたします。お手元の資料をご覧ください。本日の配布資料は3点でございます。不足の資料がございましたら、事務局の方にお申しつけください。この後の議事進行は、杉山委員長にお願いしたいと思

います。よろしくお願

いいたします。(杉山委員長)

本日の統合準備委員会の公開・非公開についてですが、本日は傍聴希望者がありませんので会議を進めてまいります。

3 専門部会報告

(杉山委員長)

それでは、次第3「各部会からの報告および協議」に移ります。今回が最終の統合準備委員会となりますので、各部会の協議事項すべてについて報告いただくこととします。ただし

すでに統合準備委員会で決定している内容、継続協議中であっても、今までの部会報告と大きく変更がない部分については、概略のみ簡単に説明してもらいます。資料の方は、統合準備委員会で2年間の協議内容を1冊にまとめてもらっています。今日は、プレゼンテーションではなく、主に資料による説明となります。委員の皆さんは、部長が示します「ページ数」を見ていただくと分かりやすいと思います。それでは、総務部会部会長、よろしくお願いいたします。

①総務部会

(部会長)

総務部会の開催状況ですが、ご覧のとおり、10回の部会を開催いたしました。すべての協議事項につきまして、協議を終了しております。すでに、協議が終了しているものも含め簡単に報告を行います。

統合新校の校名ですが、ご承知の通り、統合準備委員会では、「八千代小学校」で決定しております。2ページの上段をご覧ください。平成27年12月25日の多可町議会におきまして、正式に「八千代小学校」と決定されています。

続いて、校歌の歌詞です。2ページ下をご覧ください。保岡直樹さんに作詞いただいた歌詞で決定しています。

続いて、校歌の作曲です。別冊の資料①をご覧ください。校歌の作曲ですが、大和出身の尾崎克典氏に作曲いただき、すばらしい校歌ができあがっております。10月21日に開催しました総務部会で決定し、皆さんには、それぞれの部会の際に、新校歌を聞いていただいたところです。子どもたちは、すでに校歌の練習を重ねており、開校式で元気な歌声を聞かせてくれる予定です。

続いて、統合新校の校章ですが、元の資料に戻っていただき、5ページをご覧ください。校章は、奥野和夫氏のデザインでキジをモチーフにしたもので決定しています。次のページ、6ページの中段をご覧ください。すでに「学校旗」「掲揚旗」も、1月に末にできあがっており、開校式でお披露目させていただきます。

続いて、校訓です。6ページをご覧ください。すでにご承知のとおり、「やさしい子 考える子 やりぬく子」で決定しています。

次に、閉校式です。7ページをご覧ください。すでに3校とも無事に終了しております。各校とも多くの地域の皆さまにご臨席いただき、本当にすばらしい閉校式となりました。関係者の皆さま、本当にありがとうございました。

次に、閉校記念行事です。7ページ、8ページをご覧ください。閉校記念行事も閉校式とともに、すでに終了しております。当日は、地域の方への感謝の気持ちを込めた子どもたちの歌や合奏、また百三十数年もの学校の歴史を振り返る催しや、校歌を作曲いただいた尾崎さんのコンサートなど、各校すばらしい内容で開催されました。子どもも保護者も地域の方も、一生忘れることのない思い出に残る一日となりました。

また、閉校記念誌の方ですが、各集落の区長さん、現PTA役員の皆さん、学校の先生方に大変お世話になり、編集作業も大詰めを迎え、最終校正の段階までできております。関係者の皆さま、本当にお世話さまです。記念誌発刊まで、どうぞよろしくお願いいたします。

次に、開校式です。8ページをご覧ください。日時は、4月7日（木曜日）午前9時から、

八千代小学校の体育館で開催します。皆さまには、ぜひ来賓としてご臨席いただきたいと思います。平日の開催となりますが、ご予約くださいますよう、よろしくお願いいたします。

次に、体操服です。8ページ、9ページをご覧ください。来年度からは、左胸に校章がプリントされます。すでに購入されている、今年度1年生などは、春休みに体操服をいったん回収し、校章をプリントする予定で準備を進めてもらっています。

9ページ下の(11)～10ページの(13)までは、のちほど、教育・事務部会から報告いただきます。

次に10ページをご覧ください。卒業記念制作については、統合新校では、写真データ及び映像データで保存することとしております。映像データの方は、たかテレビの協力を得まして、すでにできあがっております。のちほど、少しだけ紹介したいと思います。

3小学校の学校旗については、先ほど、施設見学の際に見ていただきましたとおり、統合新校のロビーに3校の歴史の一部を保存するコーナーに展示する予定です。

また、昨年11月に、すべてのご家庭に「卒業制作を希望者にお返しします」という内容のチラシを配布しました。あわせて、各学校のホームページや教育委員会のホームページで、詳しく広報をしております。さらに、11月に開催された「八千代区ソフトボール大会」でも卒業記念制作のチラシを配布し、住民の皆さんにお知らせしました。今後、返還の希望があった記念制作は、希望者にお返し、希望がなかった記念制作については、ある程度の保存期間をとった後に、廃棄を行うこととなります。また、校歌、校章など、学校の歴史的な内容の卒業制作については、この3月に開催されます八千代区区長会で、事務局の方から区長様に地域の公民館などで保管いただけるよう依頼していただけると聞いております。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になります。10ページをご覧ください。たかテレビの協力を得て、各学校の校歌や校舎、伝統行事など思い出がいっぱい詰まった永久保存版のDVDの制作も進んでおります。今後、閉校記念誌と一緒に地域の皆さんにお配りするなど計画をさせていただいています。ここで、少し、DVDを見ていただきたいと思います。事務局の方、よろしくお願いいたします。

＝DVD視聴＝

以上、総務部会の報告を終わります。どうぞよろしくお願いいたします。

(杉山委員長)

ありがとうございます。以上、総務部会から報告がありましたが、何かご質問はありますか。総務部会の協議事項すべての項目につきまして、協議が終了しております。

特に質問も無いようですので、すべての項目につきまして、拍手で承認の方をよろしくお願いいたします。

＝満場一致で決定＝

(杉山委員長)

続いて、通学部会部長から報告をお願いします。

②通学部会

(部会長)

通学部会の開催状況ですが、ご覧のとおり、18回の部会を開催いたしました。通学部会

におきましても、すべての協議事項について、協議を終了しております。協議結果については、2年間にわたり、皆さんにご報告してきた内容のとおり、最終決定をしております。順に、簡単に説明させていただきます。

まず、バス通学の方法について説明します。13ページをご覧ください。バス通学には、今まで協議してきたとおり、「路線バス」(神姫バス)を有効に活用しながら、安全面と利便性を確保するため、必要に応じて、スクール用として、「増便バス」を利用することで決定しています。

大屋線ですが、登校時は、大屋発・学校止まりの大型の「増便バス」と那珂ふれあい館行きの「コミバス」の2台を利用します。また、下校時は、基本は、通常ダイヤの路線バスを活用します。時間ですが、学校発「午後3時半」の便と、「午後4時半」の便を利用して、下校します。一斉下校などで、通常ダイヤの路線バス1台に児童全員が乗りきれない場合には、学校発・大屋行きの大型の「増便バス」を出して、2台で下校することとします。なお、詳細のバス時刻については、のちほど、事務局から説明をお願いします。

次に、大和線ですが、登校時は、大和発・学校止まりの中型の「増便バス」を利用します。また、下校時、3時下校の時は、通常ダイヤの路線バスがないため、学校発・大和行きの「増便バス」を利用して、下校します。一斉下校時も、同じく、学校発・大和行きの「増便バス」を利用します。4時下校の時は、通常ダイヤの路線バス(小型バス)を活用します。時間ですが、学校発「午後4時半」の便を利用して、下校します。次に、バス通学の範囲について説明します。13ページの下をご覧ください。多可町小中学校規模適正化基本方針に基づいて、町の方で、バス通学の範囲について「片道4キロを超える場合」と決定されています。そのため、統合新校では、八千代南小校区の赤坂、八千代北小校区全域、八千代西小校区全域がバス通学の対象となります。

次に、通学に利用するバス停について説明します。14ページ中段をご覧ください。大屋線、大和線のそれぞれ利用する「バス停名」と「乗車児童数」を記載しています。

大屋線については、朝の登校時は、大屋から横屋までの54人が、大型バスに乗り、下村から赤坂までの19人が、コミバスに乗りして登校します。次に、「学校前バス停」ですが、のちほど、事務局の方から報告してもらいます。

次に、交通安全対策について説明します。15ページ中段をご覧ください。通学路の危険箇所対策ですが、昨年5月に、PTAと学校の方で通学路の安全点検を実施していただき、学校から教育委員会の方へ、横断歩道の設置などの要望を出してもらっていました。その結果について、事務局から、説明をお願いしたいと思います。

＝事務局から説明＝

次に、バス通学訓練について説明します。15ページの下をご覧ください。今年度、合計3回、バス通学訓練を実施しました。3回目の通学訓練の際には、統合新校の新1年生、現在のキッズランドの5歳児も一緒に、バスで通学しました。3回ともに大きなトラブルもなく、特に、2回目、3回目は、とてもスムーズに実施できました。

次に、バス通学にかかる諸課題について説明します。16ページ上をご覧ください。3回のバス通学訓練を実施しましたが、子どもたちがバス通学に慣れるまでの期間は、先生方など大人の添乗について計画をお願いしたいと思います。また、低学年の児童や乗り物酔いしやすい児童などは、優先して座席に座れるように配慮をします。

次に、交通安全教育について説明します。昨年10月に、八千代北小学校、八千代西小学校において、低学年を対象として、神姫バスによる「出張交通安全教室」を実施しました。バスの乗り方や降り方、バス車内のマナーについて学習しました。統合後も、引き続き、バス乗降前後の道路横断など交通安全教育を徹底していただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

次に、子ども見守り隊との情報交換会について説明します。昨年12月に、事務局の方で3小学校のささゆりサポート隊の皆さん、PTA会長、貴船、大和駐在所のお巡りさん、学校長との情報交換会を実施いただいております。統合後の通学の方法などについて、情報を共有し、統合後も引き続き、サポート隊の皆さまにご支援いただきたいをお願いをさせていただきました。

最後に、バス通学にかかる保護者負担ですが、地域のバス停から、学校までの区間について、1年生～6年生まですべての学年について、全学年無料、保護者負担「無」と町で決定していただいております。

以上、通学部会の報告を終わります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(杉山委員長)

ありがとうございました。通学部会につきましても、すべての項目につきまして、協議が終了しております。何かご質問ございませんか。特に質問も無いようですので、すべての項目につきまして、拍手で承認の方をよろしく申し上げます。

＝満場一致で決定＝

(杉山委員長)

通学部会の皆さん、ありがとうございました。続いて、PTA部会部会長から報告をお願いします。

③PTA部会

(部会長)

PTA部会の開催状況ですが、ご覧のとおり、17回の部会を開催いたしました。すべての協議事項につきまして、協議を終了しておりますので、簡単に報告を行います。

まず、役員編成について説明します。役員は、会長1名、副会長2名、顧問若干名、参与15名、書記2名、会計2名、会計監査2名とします。

次に、役員会の構成は、会長・副会長・書記・会計・正副部長で構成する「役員会」、会長・副会長・書記・会計・地区委員・学級委員・教職員で構成する「合同委員会」、地区の区長・会長・副会長・校長・教頭で構成する「参与会」となります。

次に、地区委員の選出ですが、地区委員の任期は1年とし、男女のバランスを考慮し、家庭数に応じて選出します。家庭数10軒未満は1名、家庭数10軒以上は2名、家庭数20軒以上は3名を基本として選出します。

次に、役員の選出方法ですが、平成28年度(初年度)は、八千代南小学校・八千代北小学校・八千代西小学校それぞれ3校の平成27年度副会長(6名)から「会長1名」を選出します。会長に選出されなかった平成27年度副会長については、統合新校のPTA活動を支援する体制をとることとしています。平成28年度「副会長2名」については、会長の所属校以外の2校から新たに1名ずつ選出すし、男女のどちらを選出するかについては、2校で事前に調

整することとしました。なお、平成29年度以降の会長・副会長の選出方法については、統合新校PTAで協議を行うこととしています。

統合新校の会長・副会長については、現PTA役員の皆さまの協力のもと、無事に選出を終えております。

次に、PTA規約・慶弔規定については、別紙（案）の通りです。統合新校でもこの案をもとにして、引き続き検討いただければと思います。

続いて、PTA会費につきましては、免除規定は定めず、「1家庭あたり年間2,000円」の負担ということで決定しております。また、各地区からは「1戸あたり年間400円」の助成金をいただくことで、区長会でご了承を得ております。地域の皆さまのご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

専門部会の活動、年間事業計画等につきましては、19ページ、20ページの表にまとめております。愛護部、保健体育部、広報研修部の3つの部を設置し、それぞれの部で活動を推進していく計画です。

続いて、3校PTAが所有するPTA財産等につきましては、原則として、統合新校に引き継ぎます。また、備品の移転作業につきましては、3学期が終了した後、3校PTAの皆さまのお力をお借りしながら、協力して進める予定です。

続いて、地域活動につきましては、これまでの3校の取組を踏まえつつ、具体的な活動内容等は統合新校のPTAや地域団体等と調整、協議しながら決定していきたいと考えております。

また、各地区の区長15名、PTA正副会長、校長・教頭で構成する「参与会」を年1回開催し、地域における子どもたちの生活状況等について、共通理解を深める場を設定していきます。最後に、親子ふれあい活動につきましては、統合新校においても、引き続いて実施します。具体的な活動内容については、学級委員が中心となって企画・立案、実施することとします。

（杉山委員長）

ありがとうございました。PTA部会につきましても、すべての項目につきまして、協議が終了しております。何かご質問ございませんか。特に質問も無いようですので、すべての項目につきまして、拍手で承認の方をよろしくお願いします。

＝満場一致で決定＝

（杉山委員長）

PTA部会の皆さん、ありがとうございました。続いて、教育・事務部会部会長から報告をお願いします。

③教育・事務部会

（部会長）

教育事務部会の開催状況ですが、ご覧のとおり16回の部会を開催いたしました。教育・事務部会におきましても、すべての協議事項について協議を終了しております。

まず、統合新校のめざす学校像について説明します。

子どもたちが毎日通うのが楽しく、安心して過ごせる学校、教職員が子どもへの教育にやりがいを感じ、充実感を味わえる学校、保護者が子どもを安心して任せられる学校、地域から信頼され、誇りに思われる学校をめざします。

また、統合新校では、これまで八千代区の3小学校が育んできた伝統を大切にしつつ、新し

い魅力ある学校づくりに取り組みます。集団の中で切磋琢磨して社会性を培う場を大切にするとともに、保護者や地域に学校関連情報を積極的に発信し、地域との学び・交流の場を提供するなど地域に開かれた学校づくりを進めることで、「地域に支えられ、地域を支える学校づくり」を推進します。

また、確かな学力の育成に関しては、小学校6年間の教育課程を見据え、系統的、体験的に身に付けることができるよう取り組みます。次に、豊かな心の育成に関しては、正しい児童理解を基に、体験的な活動を中心に心に響く道徳教育や自己実現・共生をめざす人権教育、総合的な学習の時間等において、判断力や、基本的な生活習慣、規範意識を身に付け、ふるさと多可町を愛する子どもを育成します。さらに、心身の健康増進活動や日常的なスポーツ活動を促し、生涯にわたって健康な生活を送るための基礎を培うとともに、食育・健康教育を充実させ、生活習慣や基礎体力の向上を図ります。

学校の使命は、子どもたちに「生きる力」を育むことであり、子どもたちの育ちを丁寧に見取りながら、よき町民、よき日本人、よき国際人の育成を目指した「不易の教育活動」を継続し、より一層地域と連携した教育体制の構築に取り組んでいきます。

具体的には、

(1) 基礎基本の定着と個性や能力の伸長のために

- ① 国語力（読む・書く・話す・聞く等）の向上
- ② 算数科における少人数指導・T.Tによる指導の充実
- ③ 低学年における、よき学習態度・学習習慣の確実な習得（幼・保との連携）
- ④ 高学年の教科担任制の実施
- ⑤ 出前授業の実施（八千代中学校教員による）
- ⑥ がんばりタイム等の補充学習の拡充

(2) 心豊かな児童の育成のために

- ① 地域との連携による体験的な学習の取組
- ② 地域の方々とのふれあいやボランティア活動の充実
- ③ 縦割り班活動（遠足、清掃、ミニ運動会等）の実施
- ④ 読書活動（読書指導やボランティアによる読み聞かせ等）の推進
- ⑤ 特別支援教育・生活指導の充実
- ⑥ 高学年の鼓笛を通して、「生きる力」「リズム感」「感性」を培う
- ⑦ 家庭や地域と連携した道徳授業の深化

(3) 心身ともに健康でたくましい児童の育成のために

- ① 地域との連携による体験的な学習の取組
- ② 体力アッププログラムによる運動や体育授業の充実・体力向上
- ③ 地域の人材活用による体育授業の実施・食育の推進
- ④ 課外スポーツ活動との連携（野球、サッカー等）
- ⑤ 外遊びの奨励及び「縦割り遊びの日」の特設

(4) 特色ある教育活動を進めるために

- ① 鼓笛隊(少年少女消防クラブ)の充実を図る
- ② 積極的な児童会活動と、縦割り班「ささゆり班」活動を推進する
- ③ ICT環境を活用した分かる授業づくりを促進する
- ④ 地域住民とのふれあい活動を展開する
- ⑤ 小中一貫教育を見据えた学校づくりを進める

以上が、めざす学校像になります。

次に、地域交流事業について報告します。現在3校で実施している特色ある地域との交流事業のすべてを統合新校に引き継ぐことは、時間的な課題もあり困難です。統合後、開かれた学校づくりをめざして、PTAの皆さまや地域の皆さまとともに地域交流事業について協議を行いたいと思っております。

次に、学校行事及び学年行事について報告します。別添資料②をご覧ください。こちらが統合新校の学校行事及び学年行事(案)となります。正式には、統合後、新体制で決定されます。

次に、学校間交流事業について報告します。児童や保護者の不安軽減等スムーズな統合に向けて、例年、年に3回程度実施している学年ごとの3校交流事業に加えて、今年度は「全校交流事業」を計画しました。統合新校となる現八千代南小学校の改修工事完了後に、平成27年12月15日に実施しました。

次に、備品の有効活用及び引っ越しについて報告します。学校備品等の有効活用を目的として、統合新校で使用する設備や図書、教材備品等について「備品等整理計画」を策定しました。

また、統合新校で活用しない備品等については、町立の他の学校や町施設等で有効に活用されるよう教育委員会と調整を行っております。3校の引っ越しは、3月25日(金)26日(土)の2日間で実施する予定です。

最後に、鼓笛について報告します。統合新校では、5・6年生で鼓笛を編成し、特色ある教育活動に「鼓笛」を位置づけて活動します。

以上、教育・事務部会の報告を終わります。どうぞよろしく申し上げます。

(杉山委員長)

ありがとうございました。以上、教育・事務部会から報告がありました。教育・事務部会につきましても、すべての項目につきまして、協議が終了しております。何かご質問ございませんか。特に質問も無いようですので、すべての項目につきまして、拍手で承認の方をよろしく申し上げます。

＝満場一致で決定＝

(杉山委員長)

教育・事務部会の皆さん、ありがとうございました。以上で、すべての部会からの報告が終了しました。全般を通して、何かご質問・ご意見等はございませんでしょうか。

(杉山委員長)

特にないようですので、次第の4「その他」に移ります。事務局(教育総務課)より、学校前のバス停について、説明をいただきます。よろしく申し上げます。

(事務局)

＝資料に基づき、学校前バス停について概要説明＝

(杉山委員長)

今の説明を受けて、何かご質問などありませんか。続いて、4月以降のバス時刻表について、事務局「地域振興課」より説明をいただきます。よろしくお願いします。

(事務局)

＝資料に基づき、バス時刻表について概要説明＝

(委員)

増便バスではなく、通常の路線バスに乗った場合、別途運賃が生じるのですか。

(事務局)

バス定期券を利用しますので、運賃はかかりません。

(委員)

警報発令時の対応、また、下校の際など大雨等により路線バスが止まった場合も想定しておく必要があるのではないかと。

(事務局)

警報発令時等について、バス運行业者等も含めて対応を決める予定です。

(杉山委員長)

他に何かご質問などございませんか。以上ですべての協議事項が終わりました。長時間にわたり、本当にありがとうございました。部会長より、閉会の言葉をお願いします。

5 閉会

(部会長)

委員の皆さまには2年間にわたり、本当にお世話になりました。おかげをもちまして、無事にすべての項目について協議を終えることができました。開校する八千代小学校が、子どもたちや地域にとって「夢のある学校」になることを心から願い、第5回統合準備委員会を終了します。

(事務局)

ここで、小学校開校に向けて、多大なるご尽力を賜りました統合準備委員会委員の皆さまに感謝状を贈呈したいと思います。本来であれば、教育長より、お一人お一人に感謝状を贈呈し、お礼を申し上げるのが本意ではございますが、代表しまして、杉山委員長に感謝状を贈呈いたしたいと思っております。杉山委員長様、どうぞ前へお進みください。

＝感謝状贈呈＝

(事務局)

以上をもちまして、第5回八千代区小学校統合準備委員会を閉会したいと思います。委員の皆さまには、ご来賓として、開校式のご案内をさせていただきたく思っております。開校式は、4月7日(木)午前9時開式です。平日の開催で、仕事のご都合等もおありだと存じますが、ぜひ、ご臨席賜り、一緒に開校を祝っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。本当に、2年間お世話になりました。ありがとうございました。